



株式会社ヤマヒサ × 文化学園大学
 文化学園大学造形学部 建築・インテリア学科
東京の木
多摩産材家具
学生優秀作品展示会
 八月十二日(火)～九月四日(木)

東京に森がある？

「新宿」の大学に通う私たちは知りませんでした。
 東京にも豊かな森があるということ。

木を使ってつくる。その木々を育む豊かな森。東京の森を、木を知ることは、今後の社会で私たちがどうやって未来を見据え、インテリアや建築にかかわっていくかということでした。

多摩産のスギ・ヒノキを主な材料として、ノビノビとした自由な発想で家具やインテリア小物の制作を行いました。各人個性いっぱいの作品に仕上がっています。

どうぞ、都心の真ん中で東京の森を感じてください。

産学連携企画 家具コンペ

課題テーマ 『〇〇にやさしい家具・インテリア小物』

文化学園大学との産学共同授業にあたり、人にやさしい家具を提案してもらいました。

「〇〇」に入る言葉は学生それぞれ。

学生自ら考え、誰のために、何のためにつくるのかというもののづくりの原点ともいえるテーマと向き合いながら、課題に取り組んでもらいました。

その中でも優秀な作品3点を今回ショールームで展示させていただくこととなりました。

学生達の考えた「〇〇にやさしい家具・インテリア小物」をぜひご覧ください。

【最優秀賞】 一作品

「キューブ」 後藤 沢さん作

【優秀賞】 二作品

「トコトコ」 対馬 かおりさん作

「モノの家」 飯塚 杏瑠さん作



【循環】

森林資源を使わずに保護することが環境保全であると、思われている方も多いかもしれませんが、日本の実情は違います。国内で、毎年伐採して使われている量と、成長している量では、育っている量の方が、切っている量よりも5～6倍も多いのです。

森林資源を健全に循環させるためには、人の手により伐採し植林し、手入れしていくことが今後必要となっていくます。



場所：東京都新宿区新宿3-11-10
 新宿311ビル9階
 株式会社ヤマヒサ新宿ショールーム内
 問合せ先：0120-83-8073



主催：株式会社ヤマヒサ

協力：文化学園大学造形学部